

第14回ねごろ医用実学研究会講演会  
臨床工学技士の職域の拡大を考える×  
『国際活動と臨床工学技士』

日時：令和6年3月9日（土）開始13:30  
場所：近畿大学生物理工学部 アリーナ（和歌山キャンパス）  
方式：ハイブリッド開催 ※近大生・教職員等は対面  
アクセス <https://www.kindai.ac.jp/bost/access/>



※聴講無料

【企業講演】

日機装株式会社 メディカル事業本部 薬事部 部長 日名 怜子  
『医療の国際化とグローバルゼーション、臨床工学技士の可能性  
～メーカー勤務の経験から～』

【招待講演】

日本臨床工学技士会 国際交流委員会 委員長 吉岡 淳  
『日本臨床工学技士会における国際交流活動』

【特別講演Ⅰ】

近畿大学国際学部 学部長 藤田 直也  
『ウチからソトへ グローバル化と専門性』

【特別講演Ⅱ】

医療法人社団麗星会 理事長 若井 陽希  
NGO いつでもどこでも血液浄化インターナショナル 理事  
『透析医療による国際交流とその意義』

※聴講を希望される当学部以外の方は、お申し込みが必要です。

【対象者】 医療者・研究者・教職員・学生・高校生（保護者）※一般不可

【申込み方法】 下記アドレスまたは二次元バーコードにアクセスし、必要事項を入力して下さい。

申し込み締切 令和6年3月2日（土）

締め切り後、視聴アドレスをご連絡いたします。

申し込みアドレス：<https://forms.gle/oku8rEVqBvP3DXRs9>



事務局：黒田（E-mail: [negoro@waka.kindai.ac.jp](mailto:negoro@waka.kindai.ac.jp)）

代表幹事：古菌 勉

## 講演の要旨

### 『医療の国際化とグローバル化、臨床工学技士の可能性 ～メーカー勤務の経験から～』

日機装株式会社 メディカル事業本部 薬事部

部長

ひな さとこ  
日名 怜子

医療、それを提供する医療従事者、医療機器を必要としているのは日本だけではありません。日本および海外に向けた医療機器の設計開発・製造・販売・メンテナンスを行うメーカー勤務の経験から、医療の国際化とグローバル化、その中で期待される臨床工学技士の可能性と求められる力量等について共有したいと思います。

### 『日本臨床工学技士会における国際交流活動』

日本臨床工学技士会 国際交流委員会

委員長

よしおか じゅん  
吉岡 淳

臨床工学技士の資格を取得後、海を超えて羽ばたき、現在は海外で働いている人、国内で働きながら臨床工学の知識、技術をもって途上国の課題解決に貢献する活動をしている人、海外の学生に対してCE育成をしている人など、臨床工学分野において、世界のステージで輝く臨床工学技士の姿を紹介させていただきます。

### 『ウチからソトへ グローバル化と専門性』

近畿大学国際学部

学部長

ふじた なおや  
藤田 直也

急激に普及・進化した情報技術は世界を狭くはしましたが、一人一人のつながりかたは希薄です。私たちが直面しているネオグローバル社会で「専門性」を持つ皆さんはどのように世界とつながり、社会に貢献できるのでしょうか？本講演ではグローバル人材育成を目指す国際学部の取り組みを例に皆さんと考えを深めたいと思います。

### 『透析医療による国際交流とその意義』

医療法人社団麗星会

理事長

わかい はるき  
若井 陽希

当法人では、各学会やNGOと連携し、積極的に透析医療における国際活動に参加しております。特に、途上国との交流に力を入れており、これら活動により、途上国における透析医療の発展に微力ながらも貢献したいと思っております。また、活動を通し、国際的な広い視野と経験を兼ね備えたスタッフの育成を目指しております。

#### 講演会 視聴時のお願い

- \* 当日、定員に達した場合、WEB接続ができなくなることがあります。予めご了承下さい。
- \* 講演会の録画および撮影、参加申込み登録者以外への公開は固く禁じます。